



令和5年度 第17号

みんなで創り上げる、楽しい運動会！

いよいよ土曜日は運動会です。今年度から学校開催となり、毎日、練習をしたり、動きを確認したりしながら、当日、頑張る姿を見てもらえるよう頑張っています。残暑の中、火曜日には全校リハーサルを終え、応援合戦も盛り上がってきました。当日は保護者の皆様のあたたかいご声援と励ましをよろしくお願いいたします。



【お知らせとお願い】

- 観覧者の休憩場所として、体育館を開放します。靴を脱いでご利用ください。
- 当日は、午後2時30分まで校庭開放を行います。(3時頃に補習校が遠足から帰ってきますので、それまでの時間となります。)
- ◆多めの水分を持たせてください。観覧される方も水分補給をしながら体調管理にお気をつけください。
- ◆暑さ対策としてタオルや帽子(中学生)、日差しから守るための長袖等を各自で準備をお願いします。
- ◆安全面の確保のため、校内に入場の際は入校証を必ずお持ちいただきますようお願いいたします。
- ◆当日、9時前後に補習校の遠足用バスが裏門付近に停車しますので、学校近くまで車でくることはご遠慮ください。
- ◆校舎2階、3階の教室から観覧していただけるようにしますが、窓を全開にするため、小さいお子様が窓に乗り出さないように保護者の方で責任をもって監督してください。
- ◆運動会後半に、暑さが厳しくなってきた場合は、児童生徒の応援席を日陰に移動する場合も考えられます。その際は、保護者の方の観覧席を空けていただくこともあります。ご理解ご協力をお願いします。



9月12日のサッカー観戦について

運動会後に「キリンチャレンジカップ日本代表対トルコ代表」の観戦に行きます。当日は、各学級で作成した旗を振ったり、日の丸の旗を持って応援歌を歌ったりして応援します。ゴール裏から全員の声を選手に届けたいと思います。

また、74人の児童生徒が試合前のセレモニーを担当します。日本人学校代表として、しっかりと役割を果たしてくれることを期待しています。

当日は下校時刻が遅くなりますが、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。（先日配信しましたメールをご確認ください。）



【お知らせとお願い】

- 9月12日(火)の日本時間 21 時過ぎから日本テレビ系列で生中継されます。日本にいる方に応援している様子が映し出される可能性があります。
- 児童生徒にハチマキ(1本)とフェイスシール(2枚)を当日の朝、学校で配付します。(スポンサーのキリンビバレッジより提供いただきました。)
- フェイスシールを使うかどうかは任意です。低学年は判断が難しいと思いますので、事前にご家庭で相談してください。フェイスシールは顔や腕などに貼って応援できます。(セレモニー担当の児童生徒はセレモニー終了後にフェイスシールを貼ることができます。)
- 会場内は、水筒やペットボトル、食べ物などの持ち込みができません。そのため、会場内でペットボトルの水(2本)を全員に渡します。バス内や昼食時の水分はご家庭で準備してください。
- 昼食はバス内で食べる予定です。食べやすいようにご準備をお願いします。
- 会場から児童生徒と一緒に帰宅するご家庭は、試合終了後早めにゲート1付近にお越しください。担当職員にお声かけいただき、チェック後に引き渡しをさせていただきます。
- 児童生徒は売店等の利用はできません。
- 選手にサインを求めることはできません。

ICT 機器の充実 ～GIGA スクール構想の実現に向けて～

2学期から ICT 環境が充実しました。日本で進められている GIGA スクール構想「通信ネットワークを整備し、ICT 機器を活用することで、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現するとともに、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す」の実現に向け、3年計画で一人1台パソコンと全学級の ICT 環境整備、校内 LAN に整備を進めていくことになりました。

今年度は、小中全学年で算数・数学と国語のデジタル教科書を取り入れ、90台の iPad を導入し、小学6年から中学3年の教室にプロ



ジェクターと電子黒板を取り付けました。これまでの取組を充実させ、インターネットを活用した調べ学習や多様な資料写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作、日本や現地等の人と触れ多様な考えに触れる機会を増やし、実際に情報・情報技術を活用する場面(収集・発信など)から情報モラルを意識する機会として、小中学部が授業で積極的に活用していきます。

iPad は校内のみで利用する予定ですが、トラブル防止のため iPad 利用についての承諾書を後日配付します。ご家庭でも ICT 機器の安全で効果的な利用についてお話させていただきますようお願いいたします。

また、校務支援システムも導入し、保護者からの欠席連絡や編入・退学手続き等が校務支援システムを活用してできるようになります。活用方法の詳細については、後日お伝えします。よりよい活用ができるよう進めていきますので、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。(文責) 校長 佐野仁美